

道路照明灯の消灯を継続します

記者発表資料

道路照明灯の消灯実験に関するアンケートの結果、**約7割の方から「消灯箇所の通行に支障ない」と**の回答を頂いたことを踏まえて、新4号国道「とちの実橋」と国道50号「みかもの橋」において実施中の消灯を**平成19年1月以降も継続します**。

■ 消灯実験とアンケートの概要

維持管理コストの縮減を目指し、道路照明灯の消灯実験を10月4日から年末までの予定で実施中です。

また、この実験にあわせて道路利用者等の皆様から消灯に対するご意見を頂くためのアンケートを実施しました。

(1) 消灯実験概要

新4号国道「とちの実橋」（宇都宮市下平出町～平出町）	9基16灯を消灯中
国道50号「みかもの橋」（下都賀郡岩舟町静）	8基16灯を消灯中

(2) アンケート概要

実施期間：10月下旬から11月30日

依頼先：実験箇所地元自治会、道路利用者関係団体、他

配付数：約1000枚

回収数：304枚

■ アンケート結果及び消灯継続の判断

回答を集計したところ、消灯箇所を通行しての印象では**約7割の方が「通行に支障ない」と**回答され、消灯に対するご意見では**約9割の方が「大いに賛成、安全性が確保されれば賛成」と**回答されています。また、**交通事故は現在までのところ発生していません**。

宇都宮国道事務所では以上のことを総合的に判断し、**実験箇所の消灯を平成19年1月以降も継続すること**としました。

平成18年12月21日（木）

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川県建設記者会、横浜海事記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

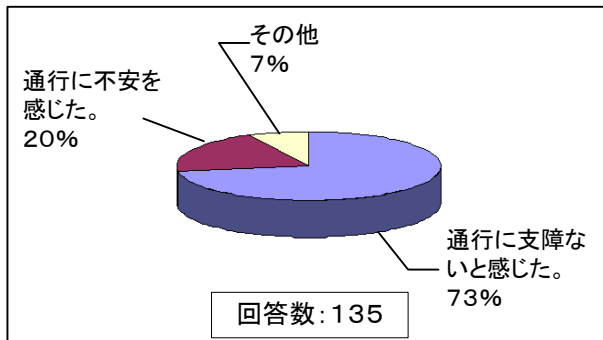
TEL 028-638-2181

副 所 長 とぐら けんじ 戸倉 健司 （内204）

建設専門官 よしなり ひさのり 吉成 壽紀 （内513）

アンケートの集計結果（抜粋）

設問 消灯箇所を通行してどのように感じましたか。

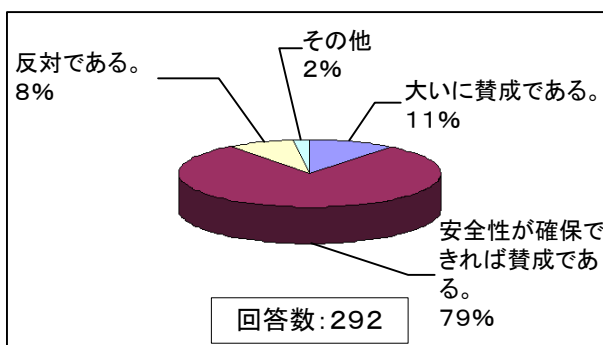


回答選択肢	回答数
通行に支障ないと感じた	98
通行に不安を感じた	27
その他	10
回答総数	135

その他【自由記入】の主なご意見

- 前走車がない時を考えると不安。
- 慣れれば大丈夫と思う。
- 降雨時は不安を感じると思います。
- 自発光式鎮を増やすとさらに良い。

設問 道路照明灯の消灯をどのように思われますか。



回答選択肢	回答数
大いに賛成である	31
安全性が確保できれば賛成である	231
反対である	24
その他	6
回答総数	292

反対【自由記入】の主なご意見

- 夜間の降雨時など視界が悪くなるので反対。
- 消灯は陸橋の道路形状が分かりづらくなると思う。
- 冬季の凍結など路面状態を確認しづらくなるので反対。
- 電気料より安心して走れる道を。
- 明るい町作りに逆行する。
- 本道を消灯すると測道が暗くなり危険。
- 予算は維持管理に優先的に使うべき。

その他【自由記入】の主なご意見

- 通行に支障はないが消灯によりどれくらいの効果があるのか興味がある。
- 車にはライトが付いているので消灯しても支障ないと思う。
- 全消灯ではなく1つおきに消灯するとかではどうか。
- あまりにも照明灯が多すぎるし、雨の夜はかえって見えない。